



みどり

第3号 令和6年6月6日



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<目指す児童像:思いやる子(豊かな心の育成)を目指して ～みんなが笑顔～>

いじめ防止強調月間 下野市では6月と11月の年2回「下野市いじめ防止強調月間」を設定しています。これは、市の基本理念の下「『いじめで苦しむ児童生徒ゼロ』を目指して、市内小中学校でいじめ対策への取組をこれまで以上に充実させる」というものです。南河内第二中学区は「①いじめは絶対ダメ！の再確認をしよう。」「②いじめを生まない温かい学校の雰囲気高めよう。」の共通認識の下、今年度も全ての学級で「学級力アンケート」を実施し、子供たちから出された「学級の良いところ」に目を向けた話し合いを行います。また、昨年度の子ども未来プロジェクト会議で二中学区3校の代表児童生徒が「友達と仲良くするために取り組んでいること」や「いじめをなくすためにはどうしたら良いか」などについて意見交換をして、キーワードを出し合い、二中学区の「いじめ防止スローガン」を決めました。「**お互いの個性を認め合い 笑顔の花を咲かせよう**」です。いつでも見られるように昇降口に掲示しています。

さらに、6月には教育相談期間を設定し、担任が一人一人と、今の学校生活の様子を話したり、悩みや不安を安心して相談したりできる時間を作っています。限られた時間での面談になるため、事前に学校生活に関するアンケートを取って少しでも話しやすくなるように工夫しています。



また、同じ時期に設定している人権週間(6/10～6/14)の意識付けを目指し、6月5日に「人権集会」を実施しました。「一人一人がかけがえのない存在であることを理解し、自分も相手も大切にできる優しい心を育成する」ための取組です。各クラスにはZoomでつないで全校で一緒に考えました。集会では



人権擁護委員の方がお越し下さり、始めに人権の花の贈呈式を行い、環境飼育委員会の代表者がお花をいただきました。その後、緑小を代表して6年生の3人と人権擁護委員の先生とで意見交流会を実施しました。学校は集団生活を学んだり人とのより良い関わり方を身に付けたり勉強をしたりする場所で、みんなが仲良くお友達とおしゃべりしたり楽しく過ごしたりする場所で、いじめは絶対にあってはならないということを確認しました。人権擁護委員の先生からは「自分がされて嫌なことや見て見ぬ振りには絶対にしな。気付いたらその場で行動する勇気をもつ」というお話をいただき、最後に「人は一人では生きていけない。一人一人がそういう気持ちをもっていれば、きっとみんなが楽しく過ごせる」と教えていただきました。代表や司会の6年生たちの態度はとても立派で緑小の代表として頼もしい姿でした。

「いじめゼロ」と申しまして、子供たちが互いに関わりながら生活している中では、気持ちの行き違いなどから悲しい思いをしたりさせたりすることもあると思います。ただ、常に「いじめゼロ」を目指して、根気強く、指導を続けてまいります。また、いじめが発生した場合は、早期解決に努めます。何か、お気づきの点、ご心配な点がありましたら、いつでも学校にご連絡ください。この強調月間に限らず、年間を通じ、いじめの未然防止に向け指導を重ねたり、授業や活動を通して豊かな心を育みながら「いじめは絶対に許さない」という思いを子供たち自身が持ち続けられるようにしていきたいと考えています。ご家庭でも、この月間に合わせていじめについて話し合ってくださいと幸いです。

ブロックチーム制推進中



4月の学校だよりでもお知らせした通り、今年度本校ではブロックチーム制を導入しています。早速ブロック合同授業や授業者交流などを行っています。週に一度のブロックミーティングでは、情報共有や授業の進捗や指導内容などの確認をしている職員の姿があります。5月最終週から6月第一週までを強調旬間とし、職員間の意識付けを図って推進しています。朝の会や帰りの会での担当者の交流、一単位時間で完結する授業の指導者交流など「できる時に、できることを」の実践を重ねています。このような機会に、職員にとってはお互いの学級の良さを共有しながら児童理解を深め、子供たちにとっても、学校の中に自分を知っている先生や相談できる先生がたくさんいるという安心感につながっていたらと考えています。

なかよし班活動を進めています ～みんなが笑顔 みどりの子～



HPでも時折お伝えしていますが、本校では、異年齢集団での活動「なかよし班活動」があります。昨年度から本格的に推進し、本校の良さの一つであると感じています。子供たちも大好きな活動です。今年度も、1年生を迎える会で初顔合わせをして、その週から早速なかよし班での清掃が始まりました。次に集まったのはなかよし班会議です。共遊の内容や緑小をよりよくするための話し合いをしました。そして、先日のロング昼休み。なかよし班ごとに遊ぶ時間を取りました。校庭のあちこちから歓声が聞こえてきました。どの場面でも6年生は大活躍です。異学年で交流する活動では、高学年の児童がリーダーとしての経験を重ねることで、高学年の自覚や責任が芽生え、自分への自信を高めるとともに、下学年への思いやりの気持ちが育ちます。さらに、その姿を見る下学年の児童にとっては、上学年の児童に親しみやあこがれ、尊敬の気持ちを持ち、「自分もこうなり



たい」という思いや願いをもつことにつながります。実際になかよし班活動の様子を見てみると、高学年（特に6年生）はリーダーシップを発揮するとともに、下級生に優しく接する姿をたくさん見せます。同様に、様々な場面で下学年が上学年を慕い頼りにする様子が見られるようになります。異学年での交流活動の効果は大きいものと考えています。今後も本校では、「異学年交流の効果」を取り入れ、「本校の伝統(よさ)」を受け継ぐために、なかよし班活動の充実を目指していきます。

<安心安全な学校を目指して ~みんなが笑顔~> 引き渡し訓練お世話になりました

5月16日(木)にAED研修を5月22日(水)に食物アレルギー・嘔吐処理研修を実施しました。AED研修では石橋地区消防組合の救急隊員の方を講師にお招きし、心肺蘇生とAEDの使い方について演習を交えてご指導いただきました。アレルギー研修では事故発生の状況をシミュレーションして実践を通して役割や行動の確認や修正を行いました。どちらの研修も職員は危機感高まる表情で取り組み、研修後にはたくさんの質問が出たり、改善点の意見交換や協議が積極的に行われました。安全に対する学校全体の意識の高揚を実感しました。



また、5月27日(月)には避難訓練、引き渡し訓練を実施するなど、5月は危機管理や安全教育に関する内容を多く実施しました。避難訓練は今年度初めての実施ということで、まずは避難経路や避難方法、点呼などについて動きと流れを確認することが主な目的でした。引き渡し訓練は初めて二中学区合同で実施しました。ご家庭のみなさまにもご協力いただき、実際を想定した引き渡し方法を具体的に確認させていただきました。災害は場所、時間、天候を選ばず突然起こります。子供たちには「いざという時に自分の命は自分で守ることができるようになるための勉強です。」と伝えています。

学校では毎日子供たちの元気な笑い声が響いています。そんな中、その笑顔と隣り合わせでヒヤヒヤしていることもあります。日常生活に目を転じてみると、校内にも危険はいっぱいあります。廊下の曲がり角や階段。ピロティのインターロッキングやアスファルト。これから梅雨の時期を控え、室内で過ごす時間が増えたり、廊下や階段が滑りやすくなることが多くなります。「緑のひろば」には4年生が考えてくれた雨の日の過ごし方が掲示されています。少しでも雨の日を楽しく安全に過ごせるように工夫しながら、指導をしていきたいと考えています。

安心安全な学校経営や危機管理体制の構築は学校教育の基盤となるものと考えています。これからもご家庭からお預かりしている大切な命を守る役目があるということを肝に銘じ、安心安全な学校づくりに向け努力してまいります。

<目指す児童像:学び合う子(確かな学力の育成)を目指して ~輝くひとみ~> 「聴いて考える力」を伸ばしたい

今年度本校では、「対話」を軸とした学習を通して「聴いて考える力」を育成するための指導の工夫を研究してまいります。これは、昨年度まで研究してきた「伝える力」の育成の成果と課題を踏まえて推進しているものであり、小中一貫教育の3校共通の研究テーマでもあります。これまで同様、子供たちがお互いの考えや思いを聞いたり、安心して伝えたりすることができる温かい雰囲気醸成を目指して「学級力」を高める工夫をしたり、日頃の授業の取組を指導者同士で共有して手立ての改善を図ったりしながら、聴いて理解する力、聴いたことを自分の考えを深めるために活用する力などを育て、子供たちが学びの手応えを実感できるような授業づくりを目指していきたいと考えております。授業参観の折りなどに、子供たちが学び合っている姿などをお伝えできたらと思います。

さらに、下野市で推進している『下野市新聞の日』新聞を楽しむ体験事業も子供たちの学ぶ楽しさや知る喜びにつなげたいと考えています。本事業は活字媒体に慣れ親しむことで読解力を高め、社会情勢にも関心をもつことを目的として、市内の全児童生徒に新聞が無償配布され、年間5回、火曜日を中心に位置付けられている下野市で推進している活動です。配布された新聞は家庭に持ち帰っておりますので、お子さんが新聞を持ち帰った日にご家庭でも話題にさせていただきますと幸いです。

また、今月は南河内図書館2階に下野市教科書センターが設置されています。一般公開は6月14日(金)~29日(土)<月曜休館>です。お時間に都合がございましたらお運びください。

<今年のスローガン ~つながる~>

創立30周年行事第一弾 ~つなごうよ 30年の歴史のバトン~



念行事第一弾として、先日航空写真撮影を実施しました。お天気の都合で1日延期になった5月17日。校庭に集まりシンボルマークの「30」と「バトンを握る手」をみんなで作りしました。集合写真も撮りました。ドローンが上空に飛び立ったときに一斉に子供たちから歓声が上がり笑顔が広がりました。今後も折々で30周年をお祝いする活動や行事をご紹介します。

<お礼とお知らせ>

・先日は緑の募金大変お世話になりました。全額公益社団法人とちぎ環境みどり推進機構に納入させていただきました。ご協力ありがとうございました。
・引き続き本校のHPを時折のぞいてみてください。ほぼ毎日更新中です。学校生活での子供たちの様子や活躍や活動の姿をお届けできるよう努めてまいります。なお、写真については、画質を落としたり、正面の写真でないものを使ったりするなど個人が特定しづらいよう配慮しております。ご了承ください。 http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html